**第４２回広島県少年ソフトボール選手権大会要項**

１　主催　広島県ソフトボール協会　中国新聞社

２　主管　東広島市ソフトボール協会

３　後援　広島県・(公財)広島県スポーツ協会

４　会期　令和６年１０月５日(土)～１０月６日(日)　予備日１０月１２日(土)

５　会場　東広島市福富町下竹仁２０６０番地１　福富多目的グラウンド

６　参加資格　２０２４年度(公財)日本ソフトボール協会へ各地区・県協会を経て登録された小学生チームであること。

７　チーム編成　引率責任者１名、監督１名、コーチ２名、スコアラー１名、選手２５名以内とする。

男子チームに３名以内の女子の出場を認める。

チームの中に、➀コーチ４・コーチ３②コ－チ２・コ－チ１③スタートコーチ（準指導員）④指導者対象講習会受講修了者のうち、いずれかの公認指導員の有資格者がいることが望ましい。（本大会は、公認指導員資格の有資格者がいなくても、参加可能とする。）

なお、帯同の有無に関わらず、大会時に証明するものを必ず持参すること。[写し可]

* スコアラーとしてベンチ入りする場合には、公式記録員の有資格者であること。

８　参加申込　別添大会申込書に必要事項を入力のうえ、令和６年９月１８日(水)までに必着するように次の(1)及び(2)の両方に申し込むこと。参加申込書は、広島県ソフトボール協会ホームページからダウンロードし、エクセルで作成し、メールに添付すること。（ｐｄｆ不可）

　　　　　　　　なお、メール件名に「地区名・チーム名」を明記すること。

(1) 〒739-2121　東広島市高屋町郷４１０－５５ 〔原本〕　(郵送またはメール)

東広島市ソフトボール協会　　水戸 博満（090-4571-7454）

E-mail： p3c64sp8@ene.megaegg.ne.jp

ただし、チーム写真は、送付しないこと。

(2)〒７３０－０８５４　広島市中区土橋町６－３３　〔メール送付〕

中国新聞別館ビル３Ｆ　中国新聞印刷（株）営業部　中田　夏世　様

ＴＥＬ　０８２－２９１－２０８５　ＦＡＸ　０８２－２３２－３０４５

携　帯　０８０－８２４６－８１５４　Ｅ-mail: n-nakata@chuin.co.jp

なお、チーム写真をＪＰＥＧデータとし、メールに添付すること。

また、メールの㏄に鈴木　綾乃様（中国新聞企画サービス広島県少年ソフト担当者）のメールアドレス（a\_suzuki@c-kikaku.co.jp）を入れてメール送信すること。

９　参加チーム　男子１６（西部１･広島６･呉２･東広島２･三原１･尾道２･福山２）

10　参加料　１０，０００円　参加申込と同時に次の主管地区協会に振り込むこと。

　　　　　　　　振込先　　呉信用金庫　西条支店　普通預金　０３１９３１８

名義人　　東広島市ソフトボール協会　本橋　政幸（ﾓﾄﾊｼﾏｻﾕｷ）

注　振り込み時、必ずチーム名を記載すること。

11　競技規則　（公財）日本ソフトボール協会２０２４オフィシャルルールを適用する。

サスペンデッドゲームを採用する。（なお、審判員は交代することがある。）  
８０分を超えて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、抽選とする。

ただし、決勝戦は、タイブレーカーで決する。

12　試合方法　トーナメント方式（第３位決定戦は行わない。）

13　使用球　**内外ゴム**社製検定２号ゴム球とし、チームが試合ごとに２個提出する。

14　表彰　優勝、優勝旗・賞状、準優勝、準優勝杯・賞状、第３位、賞状

　　　　　　　　優勝旗、準優勝杯は持ち回りとする。

15　抽選会　県協会事務局において、令和６年９月２１日(土)午後１時から代理抽選を行う。

抽選結果は各地区協会へ通知するとともに、ホームページ『広島県ソフトボール協会』に掲示する。URL　<http://hiroshimaken-softball.net>

16　傷害処置　(1)選手が試合中に傷害を受けた場合、応急処置のほか一切の責任を負わない。

(2)隣接する駐車場においてファウルボール等により車が破損しても協会はその責任を負わない。

17　その他　(1)参加申込後、参加取りやめや変更は原則認めない。（参加料も返納しない。）

ただし、新型コロナウイルス感染防止の理由での棄権はこの限りではない。(新型コ

ロナウイルス感染防止の理由での棄権は、ペナルティを課さない。また、参加料も

準備費用等5,000円を差引いて返納をする。)

なお、新型コロナウイルス感染防止の理由で棄権するときは、必ず所属地区協会を

通じて連絡すること。

(2)喫煙は指定された場所で行う。（喫煙防止指針平成２０年６月１日施行）

(3)落雷事故防止対策として、稲光がしたり雷鳴が微かに聞こえたら、大会競技委員

長・審判長・担当審判員が協議し、直ちに試合を中止する。(試合再開も同様)

（成２１年落雷事故防止指針参照）

　　　　　　　 (4)各市町の新型コロナウイルス感染防止対策により、会場が確保できない場合は、

大会を中止する。また、開催地施設の使用条件の通知等があったときは、その条件

に従って実施するかどうか判断する。

　　　　　　　 (5)各チームの監督（責任者）は、試合当日発熱がある者や体調不良者をベンチ入りさせ

ないこと。各チームの監督は、責任を持って選手を管理すること。

　　　　　　　　(6)選手・審判員等大会関係者のマスク着用は本人の判断とする。

　　　　　 　　 (7)開会式は、行いません。

　　　　　　　　(8)大会プログラムを作成し、参加チームに1部配布するので、代表者は、大会本部で受け

取ること。(参加確認も含む。)

　　　　　　　 (9) 指導資格保持者は、指導者資格の確認を大会競技委員長が大会本部で行うので、本人確

認のできる運転免許証等と指導者登録証を持参すること。(令和５年度第2回県理事会決定

事項)

　　　　　　　　(10)駐車場に限りがあるので、できるだけ乗り合わせて、来場すること。

(11)雨天時、午前７時以降に中止かどうかを決定する。なお、中止となった場合は、大

会本部からチームへ連絡する。連絡が無い場合は、試合会場に集合すること。

**県協会及び地区協会とも、チームからの問い合わせには応じない。**

　　　　　　 　(12)前年度優勝 瀬野ソフトボールクラブ、準優勝 海田東ソフトボールスポーツ少年団は、優勝旗、準優勝杯の返還をしてください。